

平成29年度 牧之原市地域防災訓練について

1 目的

自分と家族の命は自ら守る「自助」と、皆で助け合い支えあう「共助」を自らの意志と判断に基づいて行動し、熊本地震での課題や総合防災訓練の成果を踏まえ、中学生など若い世代の訓練参加促進や要援護者の避難支援体制の確立及び情報伝達体制の手段を明確にするなど、地域防災力の一層の向上を図る。

2 実施日時

平成29年12月3日（日） 午前9時（訓練地震発生）～正午

＊当日は「地域防災の日」（12月の第1日曜日）。

3 訓練想定

駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、牧之原市内において震度7を観測。建物倒壊や地盤の液状化、火災等が発生。間もなく大津波が襲来し、沿岸部を中心に著しい被害を受ける。

4 訓練スケジュール

時間	情報伝達手段	内容
12月2日（土） 午後7時30分	同報無線	訓練事前周知及び参加呼びかけ
12月3日（日） 午前6時50分	同報無線	訓練広報（実施・中止）のお知らせ 訓練参加呼びかけ
午前9時00分	同報無線 サイレン吹鳴（1分間）	地震発生「震度7」の合図 ※自主防災会による訓練開始
午前9時05分頃	同報無線 緊急速報メール	「大津波警報」発令 緊急速報メールの受信
正午頃	同報無線	市長訓練講評 訓練終了

5 重点項目

(1) 自助の推進

- ・家具の固定を確認
- ・家庭内における食料、飲料、携帯トイレ等の備蓄などの確認
- ・家族で避難場所や経路の確認

(2) 共助の実践

- ・防災資機材を適切に保管、管理するとともに、訓練を通じ、防災資機材を活用できる人材の育成を図る
- ・牧之原市防災指導員との連携

(3) 地域の災害特性をふまえた実践的な訓練の実施

6 訓練内容

別紙1：平成29年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

7 訓練中止の決定

(1) 訓練中止基準

次のいずれかに該当した場合には防災訓練を中止する。また、そのほかの注意報等が発表された場合には適切な状況判断のもと、訓練の中止及び続行を決定する。

- ア) 東海地震に関連する情報又は南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合
- イ) 県内に気象・高潮・波浪に関する特別警報が発表された場合
- ウ) 牧之原市で震度4以上の地震が発生した場合
- エ) 静岡県に大津波警報、津波警報、津波注意報のいずれかが発表された場合
- オ) 牧之原市に大雨、洪水、暴風に関する気象警報が発表された場合

(2) 訓練中止広報

訓練中止の場合は、午前6時50分に同報無線により中止の放送をする。

平成29年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 平成29年12月3日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
相良区	相良コミュニティ防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、要援護者安否確認
福岡区	Kブロック下	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、トイレの組立、防災ビデオ
波津区	小堤山公園	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認
波津第1	小堤山公園	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
波津第2	小堤山公園 Lブロック 防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設トイレ設置訓練
波津第3	波津公園 防災タワー 相高	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認
波津第4	大原コミュニティー広場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、仮設テント・トイレ設置訓練
須々木区	須々木区グラウンド	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火（バケツリレー）、応急救護、救出・救助（重機を使用した）、炊き出し、浄水器取扱訓練、土のう作り、仮設テント・仮設トイレ組立訓練、無線クラブによる情報伝達訓練
大沢区	総合グラウンド南駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
大江区	大江区民会館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、仮設テント設置訓練
片浜区	片浜コミュニティ防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、消火訓練（水消火器）
菅山区	菅山公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
中里区	萩間小学校北側駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
白井区	白井公民館	初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
神寄区	大寄公民館 女神広場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、各家庭での安全確認、放水訓練（可搬ポンプ）、消火訓練、小中学生による高齢者の避難誘導訓練、仮設テントの設置訓練、要介護者への支援訓練
西萩間区	西萩間公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検（チェーンソー、発電機、照明器具）、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、福祉施設（清風園）との要配慮者搬送・情報伝達、簡易トイレの組立（2種類）、簡易テント組み立て
東萩間区	東萩間公会堂	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
牧之原区 （相良）	牧之原区民センター 他町内会5ヶ所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、仮設テント設置訓練
地頭方区	釣月院駐車場（第1本部） 弧雲寺駐車場（第2本部）	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
落居区	落居区緊急避難場所（第1～4） 第3指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、消火栓の点検及び開閉訓練、紙芝居（避難方法を学ぶ）

平成29年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 平成29年12月3日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
豊岡区	豊岡公民館、笠名公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、簡易テント設営・簡易トイレ組立訓練、浄水機点検操作訓練
新庄区	新庄池グラウンド	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、各家庭における防災対策、防潮扉開閉、濾水器整備訓練、テント設営訓練
遠渡区	トンネル公園避難地 遠渡公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、テント設営訓練（中学生・高校生）、簡易トイレ組立訓練、防災ベッド組立訓練
静波区	静波コミュニティ防災センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、簡易無線交信訓練、陸間点検
静波1丁目	榛原高等学校第2グラウンド駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設テント設営
静波2丁目	2丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、資機材操作・点検、要援護者安否確認
静波3丁目	3丁目ポケットパーク	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検
静波4丁目	4丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
静波東5丁目	東5丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
静波西5丁目	西5丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、消火器取扱訓練
静波6丁目	6丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、緊急時のトイレ使用グッズの紹介
静波仲町	津波避難タワー（b） 東光寺	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
静波10丁目	10丁目公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
静波11丁目	服織田神社 指定緊急避難場所（Fブロック、Hブロック、文化センター、榛高第2グラウンド）	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
静波12丁目	榛原文化センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
細江区	細江コミュニティセンター	情報伝達、資機材操作・点検
東慶林	東慶林津波避難タワー 東慶林公園 防災倉庫	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
県営住宅	県営住宅駐車場及び集会室	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
青池	青池公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
寄子	寄子公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
西福田	西福田公民館	情報収集・伝達、炊き出し、資機材操作・点検、（事前 11/5）地震体験、応急救護講座
東福田	神明神社境内	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、テント設置訓練

平成29年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 平成29年12月3日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
根 松	榛原総合病院西側駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、要援護者安否確認
堀 の 内	俣山公園	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、応急救護（応急担架作成）、初期消火、資機材操作・点検、建物解体（のこぎりの使い方）
時 ケ 谷	時ヶ谷公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
道 上	榛原総合病院北側駐車場 →道上公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設トイレ組立訓練、消火栓確認訓練
後 原	二ノ谷避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、救出・救助、資機材操作・点検、要援護者安否確認、給水訓練（一ノ谷配水池から小中学生で）
谷 の 口	円成寺駐車場	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、黄旗確認
川 崎 区	川崎コミュニティ防災センター	情報伝達
橋 向	橋向公民館、第1～3避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
藤 沢	藤沢公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、消防署による煙体験
橋 柄	橋柄研修センター	情報収集・伝達、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、消火訓練（水圧消火器）
新 戸	新戸公民館前 川崎コミュニティセンター前まるに	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、要援護者安否確認、濾水器の使用実施、消防署による煙体験
庄 内	津島神社 庄内公民館	情報収集・伝達、初期消火、応急救護、炊き出し、要援護者安否確認、消防署による煙体験
鹿 島	鹿島公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
日 機 装	日機装秋葉社宅前	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し
仁 田	仁田公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
道 場	道場町内避難場所（親水公園）	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
追 廻	追廻公民館 防災倉庫付近	情報収集・伝達、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
勝 間 田 区	勝間田会館	情報収集・伝達、資機材操作・点検、訓練の巡回状況把握、市医療救護訓練の把握
中	中公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、黄色いハンカチ作戦、消火栓及び防火水槽点検
勝 間 下	勝間下公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、非常用発電機試運転、防火水槽点検、飲料水タンク点検
勝 間 上	勝間上防災倉庫前 指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
切 山 下	切山下公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、飲料水タンク点検、土のう詰め
切 山 中	切山中指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、バケツリレー消火訓練

平成29年度 自主防災会訓練実施計画一覧表

実施日 平成29年12月3日（日）

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
勝田上	桃原遊び場指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
勝田下	勝田下公民館	情報収集・伝達、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、仮設テント設置、防災倉庫点検
三栗	三栗公民館指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
朝生	朝生公民館 他	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、要援護者安否確認
牧之原区 (榛原)	牧之原区コミュニティセンター	情報収集・伝達、資機材操作・点検
牧之原北	牧之原北公民館	情報収集・伝達、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
布引原	布引原集会所東側 4分団詰所前	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、黄色いハンカチ作戦
牧之原中央	中央町内会集会所 指定緊急避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認
牧之原南	牧之原南公民館 各組避難場所	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、防災ビデオの上映
坂部区	坂部区民センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、資機材操作・点検
坂部第1	坂1公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設テント・仮設トイレ設置訓練
坂部第2	坂部第2農業センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認、仮設トイレ設置訓練
坂部第3	坂3農業センター	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、炊き出し、要援護者安否確認、防災講演（家庭での防災・福島視察報告）
坂部第4	坂4町内会公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認、一人暮らしの方の安否、非常食の配布訓練、仮設テント設営訓練、リアカー利用負傷者救護所に搬送訓練
坂部第5	坂5公会堂	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、要援護者安否確認
坂部第6	坂6公民館	情報収集・伝達、避難訓練・誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要援護者安否確認

地域防災訓練における自衛隊派遣部隊による 炊出し訓練の実施について

1 訓練等の目的

災害時における自衛隊救援部隊の炊出し訓練及び装備品等の展示を通じて、救援活動に対する住民の理解を深める。

2 訓練実施日

平成 29 年 12 月 3 日（日）

3 派遣部隊・派遣車両

- ・陸上自衛隊第 3 4 普通科連隊第 1 中隊
高機動車・野外炊事車 ほか

4 実施訓練

○炊出し訓練・車両等の展示

訓練会場 坂部区民センター（坂部 508-1）

訓練概要 炊出し訓練

車両・災害救援品等の展示

見学可能時間 午前 9 時～午前 10 時（予定）

※会場に車両駐車場あり（15 台程度）

5 スケジュール（概要・予定）

時 間	内 容
午前 8 時 30 分～	（第 1 炊）自主防災会への配食
午前 9 時 30 分～	（第 2 炊）自主防災会への配食

※報道機関の取材時間につきましては、午前 9 時～午前 10 時の間をお願いします。

平成 29 年度 地域防災訓練における福祉班訓練実施計画

1 日 時

平成 29 年 12 月 3 日（日） 午前 9 時 30 分～12 時まで

2 場 所

牧之原市総合健康福祉センター さざんか

3 目 的

福祉班の事務分掌のうち「遺体処理に関すること」について、牧之原警察署刑事課による遺体措置に関する研修会を開催後、牧之原警察署と遺体安置所の設営、遺体措置のルート確認を行い、牧之原警察署との連携強化、福祉班職員の知識向上、牧之原市遺体措置計画の検証・修正を行う。

4 参加者

福祉班（43 人）、牧之原警察署刑事課職員（5 人）

5 訓練の内容

(1) 牧之原警察署刑事課による研修会

(2) 会場の設営

(3) 遺体措置のルート確認

遺体受付・遺体洗浄・検視・検案・遺体処置・身元確認・遺体安置

6 訓練スケジュール

9 時 30 分 牧之原警察署刑事課による研修会【会場: さざんか 2 階会議室】

10 時 10 分 会場の設営

※さざんかの施設内にある備品を使用し、遺体措置の各区画を設置する。

※会場の設営は簡易的なものとし、必要備品などの洗い出しを行う。

10 時 30 分 訓練開始

※各措置ルートを順番に回りながら遺体措置計画のルートを確認する。

警察のアドバイスや説明を受けながら行う。

11 時 40 分 遺体措置訓練終了

7 問い合わせ先

牧之原市健康福祉部 社会福祉課（担当：中野）

電話：0548-23-0070